

計画第5章(p.60~107) 市川市障害者計画

※ 事業の進捗度評価：A…十分達成できた(75%≦x) B…概ね達成できた(50%≦x<75%) C…やや不十分だった(25%≦x<50%) D…不十分だった(x<25%)
 ※ 《%》は、A=100、B=75、C=50、D=25として、重点事業について、平均値を算出したもの。

第2回 市川市社会福祉審議会 令和2年8月7日（金）	資料③-2
-------------------------------	-------

第1節 子育て・教育の充実

《100%》

	A	B	C	D	-
重点事業	2				
その他の事業	5				
合計	7				

<課題>

- ① 保育園の増加により、巡回相談を年2回希望する全ての園に対応できていない。
- ② 学校教職員、通常学級在籍の配慮を要する児童生徒の保護者に対して、今後も市川スマイルプランの周知が必要。

第2節 社会参加・就労の促進

《83%》

	A	B	C	D	-
重点事業	2		1		1
その他の事業	4	2			
合計	6	2	1		1

<課題>

- ① 「C」は、「障害者スポーツ事業」において、講師の調整等がつかずパラレスポーツデーが開催できなかったことによるもの。今後、周知活動や内容を見直して参加者の増加に努める。
- ② 「-」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で就労支援に関わる研修の開催が見送りになったことによるもの。

第3節 生活支援の充実

《100%》

	A	B	C	D	-
重点事業	2				
その他の事業	3				1
合計	5				1

<課題>

- ① 「-」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で高次脳機能障害者支援会議の開催が見送りになったことによるもの。

第4節 相談・権利擁護体制の確立

《88%》

	A	B	C	D	-
重点事業	1	1			
その他の事業	2				1
合計	3	1			1

<課題>

- ① 相談支援グループスーパービジョンについては、事例検討後の確認が十分に行えていない等の課題があるが、えくと協議しながら改善策を検討している。
- ② 「-」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で市川市障害者虐待の防止及び障害を理由とする差別の解消に関する会議（実務者会議）の開催が見送りになったことによるもの。

第5節 保健・医療・リハビリテーションの充実

《100%》

	A	B	C	D	-
重点事業	2				
その他の事業	3	1			
合計	5	1			

<課題>

- ① ピアカウンセリング事業は、広報でカウンセリング希望者募集等の周知を行ったが、相談者数が低調。

第6節 誰にとっても暮らしやすいまちづくりの推進

《75%》

	A	B	C	D	-
重点事業	1		1		1
その他の事業	7	1			
合計	8	1	1		1

<課題>

- ① 「C」は、避難行動要支援者名簿登録者数が3,319人から3,307人にわずかに減ったことによるもの。平常時から避難支援等関係者に自分のことを知られることを不安に思う方もおり、平常時の不安と災害時の不安とどちらが大きいかをご判断いただいているところ。
- ② 「-」は、新第1庁舎整備事業。R2年度の開庁に向け工事を進めている。

第7節 地域の理解・支援の促進

《100%》

	A	B	C	D	-
重点事業	4				
その他の事業	7	2			1
合計	11	2			1

<課題>

- ① 各小中義務教育学校における福祉教育は、各学校において計画的に推進しているが、さらなる推進や啓発が求められる。
- ② 「-」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で就労支援に関わる研修の開催が見送りになったことによるもの。

まとめ

《93%》

	A	B	C	D	-
重点事業	14	1	2		2
その他の事業	31	6			3
合計	45	7	2		5

